

科目名	老年看護学概論		時期		時間	単位
担当教員	看護師として5年以上の実務経験を有する専任教員		1年次	後期	30時間	2単位
科目設定理由	少子高齢化や平均寿命の延長により、国民の約3割を高齢者が占める時代となり、高齢者の生活は多様化し看護の場も拡大した。そのため、高齢者一人ひとりの人生を念頭におきながら、対象に合わせたかかわりや多職種との連携・協働できる看護師が求められている。そこで、老年期にある対象の身体的・精神的・社会的特徴と健康課題を学び、老年看護の役割と機能を理解する能力を養うため当該科目を設定した。					
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 老年期における看護の機能と役割を理解する 2 老年期にある対象の身体的・精神的・社会的特徴を理解する 3 高齢社会における保健・医療・福祉の動向を理解する 4 高齢者における権利擁護とエンドオブライフケアの重要性を理解する 					
授 業 計 画						
回数	項目	内 容				備 考
1~2	老年看護の特徴	<ol style="list-style-type: none"> 1 「老いる」ということ <ol style="list-style-type: none"> (1) 加齢と老化 2 老いを生きるということ <ol style="list-style-type: none"> (1) 老年期の発達課題 3 老年看護のなりたち 4 老年看護の役割と老年看護に携わる者の責務 				講義
3~9	高齢者の身体的・精神的・社会的特徴	<ol style="list-style-type: none"> 1 加齢に伴う身体的側面の変化 <ol style="list-style-type: none"> (1) 皮膚とその付属器、視聴覚とその他の感覚 (2) 循環系、呼吸器系、消化器系 (3) ホルモンの分泌 (4) 泌尿・生殖器、運動系 2 加齢に伴う心理的側面の変化 3 加齢に伴う社会的側面の変化 				講義 演習 ・高齢者疑似体験
10~12	高齢社会における保健・医療・福祉の動向	<ol style="list-style-type: none"> 1 超高齢社会の統計的輪郭 <ol style="list-style-type: none"> (1) 超高齢社会の現状 (2) 高齢者と家族、高齢者の暮らし (3) 高齢者の健康状態、死因、死亡の動向 2 高齢社会における保健医療福祉の動向 <ol style="list-style-type: none"> (1) 高齢者にかかわる保健医療福祉システムの構築 (2) 高齢者を支える多職種連携と看護活動の多様化 				講義
13	高齢者の人権と倫理	<ol style="list-style-type: none"> 1 高齢者の権利擁護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 高齢者差別、虐待 (2) 高齢者の身体拘束 (3) 権利擁護のための制度 				講義
14	エンドオブライフケア	<ol style="list-style-type: none"> 1 エンドオブライフケアの概念 <ol style="list-style-type: none"> (1) エンドオブライフケアとは (2) 高齢者におけるエンドオブライフケアとは 2 「生ききる」ことを支えるケア <ol style="list-style-type: none"> (1) 死生観 3 意思決定への支援 <ol style="list-style-type: none"> (1) 高齢者の尊厳を守るための支援 (2) アドバンスケアプランニング 				講義
15	試験	まとめ				
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野 老年看護学			北川 公子 他		医学書院
	系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論			鳥羽 研二 他		医学書院
	国民衛生の動向			厚生統計協会		
参考図書・資料等						
評価方法	筆記試験、グループワーク・レポート・出席状況などを総合的に評価する					